

「高千穂郷」通信



五ヶ瀬高千穂道路 新規事業化決定セレモニー

4月4日（水）に、五ヶ瀬町のGドーム前の広場で、九州中央自動車道の一部区間となる「国道218号五ヶ瀬高千穂道路（9.2キロ）」の新規事業化を祝うセレモニーが開催されました。

式典では、沿線自治体の首長や地元県議会議員、道づくりを考える女性の会などの関係者が集まり、沿線地域の発展を願って、くす玉が開かれました。

九州の東西軸を担う九州中央自動車道は、大規模災害が発生した際の物資輸送や救急搬送のルートとしての活用はもとより、観光の面では、阿蘇や高千穂と五ヶ瀬を結ぶ、広域周遊ルートとしての活用が期待されています。

本年度の予算として9千万円の配分を受け、地質調査や測量など、今後の本格的な工事着工に向けた取組が行われる予定となっています。

【土木課】



△挨拶する原田五ヶ瀬町長と小笠議長（五ヶ瀬町）

高千穂高校と五ヶ瀬中等教育学校で平成30年度入学式

4月10日（火）と11日（水）に、高千穂高校と五ヶ瀬中等教育学校で、入学式が行われました。

高千穂高校には110名、五ヶ瀬中等教育学校には40名の生徒が入学し、新たな学校生活をスタートさせました。



主要地方道竹田五ヶ瀬線 夕塩・土生間 整備促進総決起大会



△波帰工区の開通記念ウォーキングを実施しました



△竹田五ヶ瀬線の早期整備を目指して、「ガンパロー」の三唱

3月26日（月）に、五ヶ瀬町桑野内で「主要地方道竹田五ヶ瀬線夕塩・土生間整備促進総決起大会」が開催されました。

県の県土整備部長をはじめ、高千穂町、五ヶ瀬町の関係者など約140名が参加し、竹田五ヶ瀬線の早期整備を強く訴えました。

平成29年度は整備区間の1つである波帰工区の完成もあり、大会の最後は参加者全員で「ガンパロー」を三唱し、両町の熱意をアピールしました。

また、24日（土）には、完成した波帰工区にて開通記念ウォーキングが行われ、沿線の小学生や高齢者クラブの方々を中心に、神事やこども神楽等が行われました。

竹田五ヶ瀬線のバイパス整備は今回開通した波帰工区を含めて4工区の計画があり、残る3工区についても着実に整備を進めてまいります。

【土木課】



日之影町で木育活動

3月28日（水）に、日之影町の癒（いや）しの森運動公園で木育イベントを開催しました。

満開の桜の中、日之影町内の小学生24名と中学生4名を対象に、森林教室と森林のかけらのお守りづくり、桜の木の記念植樹に取り組みました。

平成30年度から、林務課の林業普及指導員が、木育活動を管内の小中学校に提案・実施していく「森のかけらプロジェクト」を展開することとしており、今回はその前段としての開催となりました。

森のかけらのお守りづくりでは、参加した子どもたちが紙やすりを使って木のかけらを上手に磨き上げました。磨くたびに変わる木の感触や木目を手で感じ取りながら体験することができました。

【林務課】



△作業に取り組む子どもの様子



△手で丁寧に磨いた森林のかけらのお守り



西臼杵地区SAP総会及び農業経営指導士総会

4月19日（木）に、西臼杵支庁で、平成30年度西臼杵地区SAP総会及び農業経営指導士総会が開催されました。

西臼杵地区SAP総会では、今年度の活動計画をはじめとする3つの議案が、すべて原案どおりに承認されました。また、会員の技術力や経営向上を図るために、研修会等に積極的に参加することなどを今年度の活動目標として決めました。

今年度は、五ヶ瀬町SAP会議の津隈雅士地区長をはじめとした役員を中心に、目標の達成に向けて活動していきます。

同日には、農業経営指導士総会が開催されました。平成28年度に委嘱されて、今年が3年目の最終年度となることから、現指導士会の8名の会員で取り組む、県外研修会への参加や、SAP会員への助言指導など、様々な活動計画を作成しました。

【農業普及課】



△西臼杵地区SAP総会の集合写真



△農業経営指導士の総会

戦没者追悼式・慰霊祭

毎年4月には、西臼杵郡内の各町の地区ごとに、戦没者追悼式・慰霊祭が開催され、例年多くのご遺族が参加されます。今回は、高千穂町が253名、日之影町が175名、五ヶ瀬町が160名のご遺族が参列されました。

式典では、町長らが追悼の言葉を述べ、遺族や関係者らによって献花が行われました。

いろいろなアトラクションが行われた会場もあり、日之影町では剣道の演武が奉納され、高千穂町では劇団とんぼ座による演劇や歌謡ショーが行われました。

終戦から73年という長い月日が経過しましたが、この特別な日に、ご遺族の方々は毎年どのような想いで亡き親族を偲んでおられるのでしょうか。【福祉課】



△五ヶ瀬町の追悼式の様子



△日之影町で行われた演武

森林セラピーウォーク in 棚田まつり

4月22日（日）に、日之影町役場と石垣の村（戸川地区）を結ぶ全長7kmのコースで、「森林セラピーウォーク」が「棚田まつり」に合わせて行われ、160名の参加がありました。

参加者らは、新緑の深まる豊かな日之影川沿いの景観や、石垣のが広がる美しい戸川地区の景色を満喫しながら、鯉のぼりが泳ぐ春のトロッコ道コースを散策しました。完歩した参加者らは、森林浴により、日頃の疲れを癒やしていました。

棚田まつりは、農林水産省の「日本の棚田百選」に選ばれた、戸川地区の活性化を目的に、石垣の村管理組合が平成12年から継続して開催しています。

ゴール地点の「石垣の村」では、地元の平清水地区の神楽保存会による神楽の披露や、宮崎を拠点に活動する「パステルクロック」の棚田コンサート、餅まきなどのイベントが行われました。



△森林セラピーを歩く参加者



△ステージイベント（パステルクロック）

【日之影町】中川地区でチューリップまつり



4月8日（日）に、日之影町の中川地区で毎年恒例となっている「チューリップまつり」が開催されました。会場一面には、黄色やピンクなどのチューリップが咲き誇り、町内外から多くの観光客が訪れました。飲食物の販売スペースが設けられ、来場者らは春の陽気に包まれた会場を散策していました。



竹影DEナイトマルシェ



4月21日（土）に、日之影町で「竹影DEナイトマルシェ」が開催されました。

マルシェの会場には、町内外から計26店舗が出店し、カフェやパンなどの飲食物、手づくりの雑貨やアクセサリーなどが並びました。

ステージでは、五ヶ瀬町のG音楽たいや日之影中学校の吹奏楽部などの演奏が行われ、会場は賑わいを見せました。

18時半からの点灯式では、駐車場の横に並べられた約4千本の竹灯籠に、参加者によって火が灯され、幻想的な景色に包まれました。



まちかどスペース【～高千穂フレンズ～】

高千穂・五ヶ瀬町で、楽しく歌謡曲を歌い、活動に取り組んでいる「高千穂フレンズカラオケ教室」の活動を紹介します。


高千穂と五ヶ瀬で、週に2回（水・木曜日）、歌うことが好きなメンバーが集まり、講師の曾根廣一先生から、歌唱の指導を受けながら、和気あいあいとした雰囲気の中で、活動に取り組んでいます。

歌うことは、健康にも良く、ほかのメンバーとの交流も楽しめます。自分の都合に合わせて活動に参加できます。興味のある方は、代表の岡田さん（TEL080-1706-4001）まで御連絡をお待ちしています。



◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

Facebookページ  「ウキウキ! 好き好き! ニシウスキ!」更新中!

